

文化に関する市民アンケート調査

アンケートへのご協力をお願い

日ごろより、市政にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

新潟市では、「新潟市文化創造交流都市ビジョン(平成 29 年 3 月策定)」の見直しにあたり、市民の皆さまの文化活動の状況や要望を把握し、今後の文化施策に役立てることを目的として、「文化に関する市民アンケート調査」を実施します。

このアンケートは、新潟市内にお住まいの満 18 歳以上の方の中から、無作為に 4,000 名の方を選び実施するもので、このたび、あなた様にお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、統計的に処理しますので、個人が特定されることは一切ございません。また、いただいた情報は、前述の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年4月26日
新潟市長 中原 八一

ご記入にあたってのお願い

- 回答は、必ずあて名のご本人がご記入ください。
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
- 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。
質問ごとに「1つだけ○」「あてはまるものすべて○」など、それぞれ指定していますので、ご注意ください。「その他」を選んだ場合は、具体的な内容をご記入ください。
- この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名ご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和4年5月13日(金)までに、ご投函ください。切手は不要です。お名前を記入する必要もありません。

インターネットでもご回答いただけます

- 下記のアドレスまたは右下の読み取りコードからアクセスしてください。
アドレス <https://www15.webcas.net/form/pub/bunka/citizen202204>
- ログイン画面が表示されますので、以下の ID とパスワードを入力してお答えください。
ID: (この紙の右上の英数字を入力してください) パスワード: bunka
- 令和4年5月13日(金)までに、ご回答をお願いいたします。
※インターネットからご回答いただく場合は、本調査票の返信は不要です。



◎調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

新潟市文化スポーツ部 文化政策課 電話:025-226-2565(直通)

FAX:025-226-0066 メール:bunka@city.niigata.lg.jp

1 あなた自身について

最初に、回答を統計的に分析するために、あなた自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。(1つだけ○)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 答えたくない |
|-------|-------|--------|-----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。(1つだけ○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上 | |

問3 あなたのお住まいの居住区を教えてください。(1つだけ○)

- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 北区 | 2. 東区 | 3. 中央区 | 4. 江南区 |
| 5. 秋葉区 | 6. 南区 | 7. 西区 | 8. 西蒲区 |

問4 あなたの仕事を教えてください。(1つだけ○)

※複数の仕事をしている方は、主なものを1つだけお選びください。

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. 企業・団体の正社員、正職員(役員・経営者含む) | |
| 2. パートタイム、アルバイト、派遣社員、嘱託など | |
| 3. 自営業主(家族従業者含む)、自由業 | |
| 4. 農林漁業 | 5. 学生 |
| 6. 家事専業(主婦、主夫) | 7. リタイア、無職 |
| 8. その他() | |

問5 あなたと同居している家族の状況を教えてください。(1つだけ○)

- | |
|---------------------------|
| 1. ひとり暮らし(同居している家族はいない) |
| 2. 核家族(夫婦のみもしくは親と未婚の子の世帯) |
| 3. 三世帯家族(親・子・孫の3世代以上が同居) |
| 4. その他() |

問6 あなたの健康状態を教えてください。(1つだけ○)

- | |
|---|
| 1. 健康面で特に問題はない(普段の活動には問題はない) |
| 2. 普段の活動に制限がある
(障害者手帳を所持している、要介護・要支援の認定を受けているなど) |
| 3. 答えたくない |

問7 昨年度の世帯全体の年収(税込み)は、おおよそどのくらいですか。(1つだけ○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 300万円未満 | 2. 300万円以上～700万円未満 |
| 3. 700万円以上～1,000万円未満 | 4. 1,000万円以上 |
| 5. 分からない | 6. 答えたくない |

2. 文化芸術の鑑賞活動について

問 8 あなたは、この1年間に、コンサートや美術展、映画、歴史的な文化財の鑑賞、アートや音楽のフェスティバルなどの文化芸術イベントを直接鑑賞したことはありますか。

(あてはまるものすべて○)

1. オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽など
2. ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌、民族音楽など
3. 美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真、デザイン、建築、服飾など)
4. 現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど
5. バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど
6. ストリートダンス(ブレイク、ヒップホップなど)、ジャズダンス、民俗舞踊(フラダンス、サルサ、フラメンコなど)、社交ダンスなど
7. 日本舞踊
8. 映画(マンガ・アニメーションを除く)
9. マンガ・アニメーション
10. 伝統芸能(歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、琴、三味線、尺八、雅楽など)
11. 演芸(落語、講談、浪曲、漫才・コントなど)
12. 書道、華道、盆栽、茶道などの生活文化
13. 歴史系・民俗系の博物館、資料館など
14. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)、庭園などの名勝地、文化財など
15. 地域の伝統的な芸能や祭り(神楽、獅子舞などの民俗文化)
16. その他(具体的に: _____)
17. 鑑賞したものはない

問 8 で「鑑賞したものはない」と回答した方にお聞きします。

問 8-1 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべて○)

1. 近くの施設で公演や展覧会などが行われていない
2. 小さな子どもを連れて行ける施設や行事が少ない
3. バリアフリーや高齢者・障がい者対応サービスが不十分
4. 公演や展覧会などの情報が入手できない
5. 魅力のある公演や展覧会がない
6. テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどで十分である
7. 一緒に行く仲間がない
8. 入場料、交通費など費用がかかる
9. 仕事・学業などで時間が取れない
10. 育児・介護などで時間が取れない
11. そもそも関心がない
12. その他(具体的に: _____)
13. 特に理由はない

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問 9 あなたは、どうすればコンサートや美術展、映画、歴史的な文化財の鑑賞、アートや音楽のフェスティバルなどの文化芸術イベントにもっと行きたいと思いますか。

(あてはまるものすべて○)

1. 住んでいる地域やその近くで開催される
2. 交通の便が良くなる
3. 小さな子どもを連れて行ける対応サービス、設備の充実
4. バリアフリーや高齢者・障がい者対応サービスの導入
5. 公演、展覧会などの開催に関する情報が分かりやすく提供される
6. 全国的あるいは世界的に著名な芸術家、アーティストによる公演や展覧会などが行われる
7. 地域にゆかりのある芸術家、アーティストの公演や展覧会などが開催される
8. 入場料が安くなる
9. 夜間に鑑賞できる
10. 作品の解説やワークショップなど、作品に親しむ機会が充実する
11. その他(具体的に: _____)
12. 特に理由はない

3. 鑑賞以外の文化芸術活動(創作、出演、習い事、祭り、体験活動など)について

問 10 あなたは、この1年間に、鑑賞ではなく、自分で文化芸術活動を実践(創作や出演、習い事、祭りや体験活動への参加など)したことはありますか。(あてはまるものすべて○)

1. 文学(短歌、俳句、川柳、詩、小説など)の創作
2. オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽など
3. ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌、民族音楽など
4. 美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、写真、デザイン、建築、服飾など)
5. 現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど
6. バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど
7. ストリートダンス(ブレイク、ヒップホップなど)、ジャズダンス、
民俗舞踊(フラダンス、サルサ、フラメンコなど)、社交ダンスなど
8. 日本舞踊
9. 映画(マンガ・アニメーションを除く)の創作
10. マンガ・アニメーションの創作
11. 伝統芸能(歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、琴、三味線、尺八、雅楽など)
12. 演芸(落語、講談、浪曲、漫才・コントなど)
13. 書道、華道、盆栽、茶道など
14. 地域の伝統的な芸能や祭り(神楽、獅子舞などの民俗文化)
15. まち歩きイベント・学習
16. その他(具体的に:)
17. 特にしていない

問 11 あなたは、どうすれば鑑賞以外の創作、出演、習い事、祭りといった活動にもっと参加しやすくなると思いますか。(あてはまるものすべて○)

1. 住んでいる地域やその近くで活動に参加することができる
2. 活動に参加するための費用の負担が軽くなる
3. 活動のための時間がとれるようになる
4. 土・日曜、祝日、夜間などにも活動が行われる
5. 魅力ある内容の活動が行われる
6. 初心者向けの活動が提供される
7. 参加する機会や活動の成果を発表する機会が多く提供されるようになる
8. 情報が入手しやすくなる
9. 一緒に活動する仲間ができる
10. 年齢や障がいの有無にかかわらず、参加しやすい施設整備やバリアフリー、
対応サービスの導入
11. 小さな子どもを連れて行ける対応サービスの充実
12. その他(具体的に:)
13. 特にない

4. ボランティアとしての活動について

問 12 あなたは、この 1 年間に、ボランティアとして文化芸術活動の支援をしたことがありますか。
(あてはまるものすべて○)

1. 美術館・博物館などにおける案内や作品解説
2. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などを保存・活用するための支援活動
(まち歩きガイドを含む)
3. 音楽祭・映画祭・アートフェスなどの開催のための支援活動
4. その他(具体的に:)
5. 特にしていない

5. 子どもの文化芸術体験について

現在、18 歳未満のお子さんと同居している方にお伺いします。

問 13 あなたと同居しているお子さんは、この 1 年間に、園や学校以外で何回くらい公演や展覧会などの鑑賞をしましたか。(1つだけ○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 鑑賞しなかった | 2. 1回程度 |
| 3. 2～3回程度 | 4. 4～5回程度 |
| 5. 6回以上 | |

問 14 あなたと同居しているお子さんは、この 1 年間に、園や学校以外で何回くらい鑑賞以外の文化芸術活動(創作や出演、習い事、祭りや体験活動への参加など)をしましたか。
(1つだけ○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 1年間に 1～2 回程度 | 2. 3カ月に 1～2回程度 |
| 3. 月に 1～2回程度 | 4. 週に 1 回以上 |
| 5. しなかった | |

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問 15 あなたは、子どもの文化芸術体験を充実させるために、何が重要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

- | |
|--|
| 1. 学校における公演や展覧会などの鑑賞体験を充実させる |
| 2. 学校における音楽、ダンス、伝統芸能、美術などの創作・実演体験を充実させる |
| 3. 学校における華道・茶道・書道などの生活文化の体験機会を充実させる |
| 4. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などについて学習する機会を充実させる |
| 5. 郷土料理などの和食について学習する機会(調理実習を含む)を充実させる |
| 6. ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる |
| 7. 音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行事を開催し、文化芸術に親しむきっかけを提供する |
| 8. 地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する |
| 9. まち歩きイベント・学習を充実させる |
| 10. その他(具体的に:) |
| 11. 特にない |

問 16 子どもの文化芸術体験について、あなたが期待する効果は何ですか。

(あてはまるものすべて○)

1. コミュニケーション能力が高まる
2. 創造性や工夫をする力が高まる
3. 鑑賞力が育まれる
4. 他者の気持ちを理解したり思いやったりするようになる
5. 学校生活における自信が向上する
6. 困難に直面したときの解決力が向上する
7. 新潟市をはじめ日本の文化を知り、国や地域に対する愛着を持つようになる
8. 他国・他地域の人々や文化への関心が高まる
9. 文化芸術活動を将来続けていくきっかけとなる
10. その他(具体的に:)
11. 特にない

6. 地域の文化的環境について

問 17 あなたは、文化芸術を鑑賞したり習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、お住まいの地域の文化的な環境に満足していますか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらかといえば満足していない | 4. 満足していない |
| 5. 分からない | |

問 18 あなたは、お住まいの地域の文化的な環境を充実させるために、何が必要だと思いますか。

(あてはまるものすべて○)

1. 文化芸術の創作や活動ができる施設や情報の充実
2. 公演、展覧会、発表会などの文化事業の充実
3. 芸術家やアーティスト、文化団体の活動への支援
4. 著名な芸術家やアーティストを招へいし、公演や展覧会などを行う
5. 地域の芸能や祭り、行事食などの継承・保存
6. 歴史的な建物や遺跡、まちなみ(建造物群)などを活かしたまちづくりの推進
7. 文化施設や文化事業において地域在住の芸術家やアーティストによる作品を積極的に活用
8. ワークショップなどを通じて地域在住の芸術家やアーティストと直接接する機会の充実
9. まち歩き環境の充実(イベントや学習機会の充実、まち歩きガイドの養成など)
10. 子どもが文化芸術に親しむ機会の充実
11. 工芸、ファッション、メディアなど文化芸術に関連する産業の振興
12. 新潟市の文化の国際的な知名度やイメージの向上
13. その他(具体的に:)
14. 特にない

問 19 文化芸術活動を共に行うことを通じて、障がい者や高齢者、生活に困窮している方など社会的に孤立しがちな人との交流を深め、コミュニティを強くしていこうという考え(社会包摂)があります。この考えを実現するためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべて○)

1. 特別な配慮が必要となる人のために特別な機会を用意する
2. 一般の人と同じ機会に活動を行えるような支援を行う
3. 障がい者や高齢者、生活困窮者の博物館、美術館などの入場料を低額もしくは無料にする
4. 音声ガイドやスロープなど、施設のバリアフリー対応の充実
5. 作品の解説やワークショップの開催などにより、交流の場を提供する
6. 鑑賞、創作活動を支援するサポート人材、コーディネーター人材の育成
7. 障がいの有無や年齢に関わらず、情報を入手しやすい環境の整備
8. 障がい者や高齢者の方が創作した作品などを鑑賞する機会の充実
9. その他(具体的に:)
10. 特別な支援を行う必要はない

7.文化芸術の振興と効果について

問 20 あなたは、文化芸術の振興を図ることにより社会にもたらされる効果として期待することは何ですか。(あてはまるものすべて○)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 地域社会・経済の活性化
(文化産業の創出等) | 2. 観光客の増加 |
| 3. 障がい者の活躍の場の創出 | 4. 高齢者の活躍の場の創出 |
| 5. 地域のイメージの向上 | 6. 地域に対する愛着や誇りの醸成 |
| 7. 人々の創造性の向上 | 8. 人々が生きる楽しみを見出せる |
| 9. 子どもの心豊かな成長 | 10. 健康の増進 |
| 11. 国際交流の促進
(北東アジアとの文化交流等) | 12. 特にない |

8.「新潟市らしい文化」について

問 21 あなたが「新潟市らしい文化」と思うものはどれですか。(あてはまるものすべて○)

1. 質の高い文化芸術を楽しむことができる
(りゅーとぴあのコンサート・演劇など、新潟市美術館や新津美術館の企画展など)
2. 各地域で文化芸術に親しむことができる
(各区の文化会館、市民の文化団体による活動など)
3. みなとまち文化が息づいている(古町芸妓、北前船、樽砧など)
4. マンガ・アニメの取り組み
(マンガ・アニメ情報館、マンガの家、にいがたマンガ大賞、がたふえすなど)
5. さまざまな踊り文化がある
(市山流、Noism Company Niigata、新潟総踊りなど)
6. 新潟の風土を活かした文化芸術活動
(夕日コンサート、わらアートまつり、福島潟自然文化祭など)
7. 固有の歴史文化や古い建築、遺産を保存・活用している
(旧新潟税関庁舎、旧齋藤家別邸、旧笹川家住宅など)
8. 食文化が豊かである(多彩な食材を活かした郷土料理・行事食等の継承)
9. 伝統文化を守り伝えている(神楽、地域の祭り、伝統産業・織物・工芸など)
10. 国際的な文化交流が盛んである
(東アジア文化都市交流、ゆいぽーとのアーティスト・イン・レジデンスなど)
11. その他(具体的に:)
12. 特にない

9.郷土料理などの食文化について

平成 25 年に「和食;日本人の伝統的な食文化」が、「自然の尊重」という日本人の精神を体現した食に関する社会的習慣としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。また、平成 29 年 6 月に施行された「文化芸術基本法」では、生活文化の例示に「食文化」が追加され、和食文化に関する取り組みを国の重要施策と位置付けています。ここでは、食文化についてお聞きします。

問 22 あなたは、ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を 1 品以上知っていますか。(1つだけ○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 22 で「知っている」と回答した方にお伺いします。

問 22-1 ご自身が生まれ育った地域の郷土料理を具体的に教えてください。

自由記載

問 22-2 あなたは、ご自身または他の地域の郷土料理をどのくらいの頻度で食べていますか。
(1つだけ○)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 月に 2～3 回以上 | 2. 月に 1 回程度 |
| 3. 2～3 カ月に 1 回程度 | 4. それ以下 |
| 5. 全く食べない | |

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問 23 あなたは、市外の方に紹介したい新潟市の食文化がありますか。(1つだけ○)

1. ある

2. ない

問 23 で「ある」と回答した方にお伺いします。

問 23-1 あなたが紹介したい新潟市の食文化の内容を具体的に教えてください。

自由記載

ここからは、再び皆さまにお聞きします。

問 24 あなたが、新潟市に取り組んでほしいと思う食文化の取り組みはどれですか。
(あてはまるものすべて○)

1. 新潟市の食文化に関する展示、シンポジウムなどの開催
2. 郷土料理のレシピや歴史などが学べる資料の作成、配布
3. 行事食などの郷土料理を学ぶ体験教室
4. 新潟市の食文化に関する調査研究
(食文化の文化的背景をわかりやすく伝える取り組み)
5. 郷土料理の継承、記録などに取り組む団体への支援
6. 郷土料理の継承、記録などに取り組む個人・団体への顕彰
7. 学校給食での郷土料理のメニュー化(郷土食の日を設ける、など)
8. 郷土料理を提供する飲食店の認定制度
9. 新潟市の食文化を国内外へ発信する取り組み
10. その他(具体的に:)
11. 特にない

10.マンガ・アニメを活用した取り組みについて

新潟市では、数多くのマンガ家やアニメクリエイターを輩出しており、アマチュアの創作活動も盛んです。これまで、「新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想」を策定し、マンガ・アニメ文化の振興に取り組んできました。ここでは、マンガ・アニメに関して皆さんが感じていることなどをお聞きます。

問 25 マンガ・アニメに関する新潟市の特徴とはどのようなものだと思いますか。

(あてはまるものすべて○)

1. マンガ・アニメ関連施設(新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家)がある
2. にいがたマンガ大賞を実施している
3. にいがたアニメ・マンガフェスティバル(がたふえす)を実施している
4. マンガでラッピングされた観光循環バスが運行している
5. 新潟ゆかりのマンガ家やアニメ監督がたくさんいる
6. マンガ・アニメに関する教育機関がある
7. マンガ・アニメに関する民間イベント(同人誌即売会、コスプレなど)が盛んである
8. その他(具体的に:)
9. 特にない

問 26 あなたが思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」とはどのようなものですか。

(あてはまるものすべて○)

1. マンガ・アニメにたくさん触れることができるまち
(観光循環バスのラッピング車両など)
2. マンガ・アニメのクリエイターを生み出すまち
3. マンガ・アニメを活用して産業が活性化するまち
4. マンガ・アニメを活用してイメージの向上を図り、情報発信するまち
5. マンガ・アニメ関連施設やイベントを目的に多くの人が行き交うまち
6. その他(具体的に:)
7. 特にない



問 27 あなたが思い描く「マンガ・アニメのまち にいがた」になるために、新潟市がさらに力を入れて取り組むべきことは何ですか。(あてはまるものすべて○)

1. マンガ・アニメ関連施設での企画展の開催
2. 次世代のクリエイターの育成
3. 教育機関や民間企業との連携
4. 原画などの関連資料の収集や調査研究
5. 新潟市のマンガ・アニメの魅力を PR するサポートキャラクター(花野古町・笹団五郎)の積極的な活用
6. マンガ・アニメ関連企業の誘致
7. マンガ・アニメを活用した UIJ ターン(クリエイターの定住促進)
8. マンガ・アニメを活用した観光誘客の促進
9. マンガ・アニメ関連イベントの充実
10. マンガ・アニメによる自治体間連携
11. 取り組みについての情報発信
12. その他(具体的に:)
13. 特にない

○あなたが市外の人に紹介したい文化芸術の取り組みや身近な文化資源などがありましたら具体的にお聞かせください。

また、新潟市の文化政策に関して、ご意見がございましたらご記入をお願いします。

アンケートはパソコンや携帯電話・スマートフォンからも回答できます。

下記アドレスからご回答ください。



<https://www15.webcas.net/form/pub/bunka/citizen202204>

令和4年5月13日(金)までに、ご回答をお願いします。

※インターネットで回答いただく場合は、本調査票の返送は不要です

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。

◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

令和4年5月13日(金)までに、郵便ポストへご投函ください。切手は不要です。

また、お名前を記入する必要もありません。ご協力のほどよろしく願いいたします。